

## お姉さんの心 R4.5.6

ある日の戸外遊び。

アスレチック滑り台に上っていたりんご組さん。

Kちゃん、ここにいると

怪我するから危ないよ、

一緒に下りよう



ひと声かけて、手を差し出したHちゃん。

思わず手を掴んだKちゃん。そのまま一緒に降りていきました。

Hちゃんがりんご組だった時の約束を覚えていたようです。Kちゃんが怪我をしたら大変、わたしが助けなきゃ！という思いが自然と行動に繋がったのだと思います。最初に名前を呼んで安心感を与えてから優しく伝える・・・自然と身についていたことに驚き、お姉さんの心が育っているな・・・と実感した瞬間でした。

きっとドキドキしたことでしょう、頑張ったね！